

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所廃棄物管理施設に係る新規制基準への適合性確認に関する事業者ヒアリング
2. 日時：令和3年12月14日（火）13時30分～15時00分
3. 場所：原子力規制庁10階南会議室  
※ 本ヒアリングは、テレビ会議にて実施
4. 出席者：  
原子力規制庁 原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門  
伊藤主任安全審査官、島村主任安全審査官、上野管理官補佐、井上技術研究調査官  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
大洗研究所 環境保全部 課長 他1名  
安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室マネージャー 他1名
5. 議事要旨
  - (1) 原子力規制庁から、第423回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合（令和3年12月13日）における審査チームからの指摘について、審査会合での指摘の趣旨を改めて伝えるとともに、今後の事実確認も踏まえ、適切に対応するよう伝えた。
  - (2) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）原子力機構から、資料に基づき、大洗廃棄物管理施設の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請（固体廃棄物減容処理施設）について説明があり、原子力規制庁より、以下の点を伝えた。
    - 火災による損傷の防止に関して、火災防護対象設備の配置と火災の想定場所との位置関係を示し、火災防護策を適切に評価していることを示すこと。
    - 焼却熔融炉の使用材料について、使用環境を踏まえ、耐熱性、耐食性を有する材料を選定していることを具体的に示すこと。
  - (3) 原子力機構から、了解した旨の返答があった。
6. 配布資料
  - 資料1 特定廃棄物管理施設の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請書に係る面談資料の送付について